

特定非営利活動法人 日本地域福祉研究所

## 2018年度春の公開研究会のご案内

# 障害のある人の労働的自立と地域社会生活支援

“障害者の就労支援”、“障害者の地域移行”、退院支援 “が国の障害者施策の重点課題となっていますが、今回の公開研究会では、それらの施策のあり方の問い直しも含めて、様々な生活上の障害を有している人にとって”働く“意味を問い直し、かつそれらの人びとが地域生活を送る上での経済的自立、社会关系的自立、生活技術的自立、契約的自立などが可能になるような生活支援のあり方を全般的に議論します。

シンポジストには下記にありますように、従来の社会福祉制度を活かしてシンポジウムの趣旨を具現化させようと考え、実践してきた社会福祉法人の理事長お二人と、従来の枠組みを超えて具現化させようとNPO法人の代表として頑張っておられるお二人にご登壇いただきます。シンポジスト4人の皆さんの実践の場は、積雪が多く、労働上も地域社会生活上も厳しい地域のお二人と、都会ならではの難しさ、純農村ならではの難しさを抱えているお二人で、地域社会の構造、資源、住民の福祉意識の違いなども浮かび上がってくるでしょう。

1. 日 時 2018年5月19日（土）13時30分開会～17時閉会

- |        |               |                 |
|--------|---------------|-----------------|
| ○ 開会挨拶 | 大橋 謙策（研究所理事長） | : 13時30分        |
| ○ 実践報告 | 4人のシンポジストの皆さん | : 13時40分～15時    |
| ○ 休憩   |               | : 15時～15時15分    |
| ○ 大討論会 | 会場の参加者の皆様と一緒に | : 15時15分～16時30分 |
| ○ まとめ  | 大橋 謙策（研究所理事長） | : 16時30分～17時    |

終了後、別会場で懇親交流会を開催します。（会場は当日お知らせします。）

2. 会 場 大正大学 5号館 551番教室  
東京都豊島区西巣鴨3-20-1（都営三田線西巣鴨駅徒歩2分）

3. 主 催 特定非営利活動法人日本地域福祉研究所

4. 参加費 正会員（所員）：3,000円 一般：3,500円 学生・院生：1,000円  
\*参加費は、当日、受付でお支払いください。領収書を差し上げます。  
\*懇親交流会費は別途（お一人：5,000円の予定）

5. 申込方法 裏面の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、5月10日（木）までに研究所あてにFax、郵送、もしくはメールでお申し込みください。

6. 定 員 140名（先着順）

7. シンポジストの皆さま

- |          |                          |
|----------|--------------------------|
| 加藤 裕二 氏  | 社会福祉法人オリーブの樹理事長（千葉市花見川区） |
| 菊地 達美 氏  | 社会福祉法人那須共育園理事長（栃木県大田原市）  |
| 吉田 勇次郎 氏 | NPO 法人愛和報恩会（富山県八尾町）      |
| 高田 哲 氏   | NPO 法人塩梅屋（北海道小樽市）        |

コーディネーター 大橋 謙策（特定非営利活動法人日本地域福祉研究所理事長）